

日 薬 連 発 第 585 号

2025 年 9 月 10 日

加盟団体 殿

日本製薬団体連合会
品 質 委 員 会

「第 44 回 医薬品 G Q P・GMP 研究会」開催のご案内

謹啓

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、恒例の「医薬品 G Q P・GMP 研究会」を、昨年同様、東京での会場講演（10 月 10 日）とオンデマンド配信講演（2025 年 11 月 4 日～12 月 3 日）にて開催させて頂きたく存じます。

第 44 回の本研究会では、「医薬品の品質確保及び安定供給による信頼回復～新しい環境への適正な対応～」を統一テーマとして掲げ、各分野の講師の方々からご講演いただきます。また、本年度の取り組みとして質疑応答時間、情報交流ラウンジ及び技術情報コーナーを昨年よりも拡大して設置することを予定しております。

つきましては、「第 44 回 医薬品 G Q P・GMP 研究会」開催案内を送付申し上げますので、貴加盟会員に配布の上、周知いただきたくお願い申し上げます。

以下の日薬連品質委員会ホームページにも案内を掲載予定です。

<http://www.fpmaj.gr.jp/about/committees-list/committee/quality/news/study.html>

謹白

第 44 回

医薬品 G Q P ・ G M P 研究会

開催案内

主催
日本製薬団体連合会 品質委員会

研究会開催主旨

本研究会は、昭和 57 年 6 月に医薬品 G M P 研究会として第 1 回を開催して以来、今年で 44 回目を迎えます。昨年度に引き続き、東京での現地開催と、後日のオンデマンド配信の併用方式で開催致します。

近年発生した医薬品の製造販売承認書と製造実態の不整合の問題や供給不安の問題により、医薬品業界は大きく信頼を失いました。今年の通常国会で成立した改正薬機法では、「医薬品等の品質及び安全性の確保の強化」及び「医療用医薬品等の安定供給体制の強化等」が改正点として挙げられました。一方、デジタルトランスフォーメーション(いわゆる「D X」)によるビジネス変革の取り組みが拡大しており、医薬品業界も例外ではありません。医薬品業界は、改正薬機法や D X といった「新しい環境」に適切に対応しつつ、適正な品質の医薬品を安定的に市場に供給し続けることにより、信頼を回復していかなければなりません。

これらの視点から、本年度は「医薬品の品質確保及び安定供給による信頼回復～新しい環境への適正な対応～」を統一テーマとして、各方面からご講演いただくことに致しました。

東京会場での講演は、「最近の薬事監視行政と G Q P ・ G M P に係る話題について」(厚生労働省)、「P M D A の取組：調査と対話」(P M D A)、「関東甲信越ブロックの活動と G M P に関する最近の指摘事例について」(長野県)、「AI 技術を活用した効率的かつ効果的な品質管理方法のアプローチ」(K M バイオロジクス株式会社)、「製造委受託における問題点－事例から学び将来に繋ぐ－」(日医工株式会社)及び「Q P 制度から学ぶ品質保証のための人材育成」(富山県立大学)を予定しております(オンデマンドでも配信)。

また、オンデマンド配信限定の講演としては、「富山県における G Q P 及び G M P に関する指導について」(富山県)、「薬機法改正について」(厚生労働省)、「後発医薬品の製造販売承認書と製造方法及び試験方法の実態の整合性に係る自主点検」(日薬連安定確保委員会)を予定しております。

昨年に引き続き、現地講演では、質疑応答ができるようにいたします。また、昼休憩及び会場での講演終了後に、情報交流ラウンジ(自由参加)を開催し、昼には午前中の講演演者と、講演終了後には午後の講演演者と直接交流ができる場を設けます。加えて、技術情報コーナーで、株式会社 E Q U E S (Q A I サービス)、株式会社マクニカ(製造販売承認書チェッカー)、及び株式会社ファンリード(A I ナレッジマネジメントシステム S T i V)の紹介を予定しております。皆様、これら企画に奮ってご参加ください。

本研究会が、皆様の G Q P ・ G M P 関連の活動に役立ち、より一層の研鑽の場となることを祈念しております。製造販売業者、製造業者等で製造や品質関連業務に携わる方々の他、経営陣の方々の積極的な参加も期待しております。

第 44 回 医薬品 GQP・GMP 研究会プログラム

統一テーマ：医薬品の品質確保及び安定供給による信頼回復～新しい環境への適正な対応～

会場講演：2025 年 1 0 月 1 0 日（金）10:00-16:15

No.	時間	テーマ	講師
	10:00-10:05	開会挨拶	日本製薬団体連合会 品質委員会 委員長 小野 誠
1	10:05-10:50	最近の薬事監視行政と GQP・GMP に係る話題について	厚生労働省医薬局 監視指導・麻薬対策課 課長補佐 岩瀬 怜 様
2	10:50-11:35	PMDA の取組 -調査と対話-	独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医薬品品質管理部 品質管理第一課 調査専門員 今田 理裕 様
	11:35-11:40	技術情報コーナーの案内（EQUES 様）、休憩	
3	11:40-12:25	関東甲信越ブロックの活動と GMP に関する最近の指摘事例について	長野県 健康福祉部 薬事管理課 担当係長 尾藤 孝弘 様
	12:25-13:50	昼休憩／交流ラウンジ①、技術情報デモ 1（EQUES 様）	
4	13:50-14:35	AI 技術を活用した効率的かつ効果的な品質管理方法のアプローチ～KM バイオロジクスにおける導入事例の紹介	KM バイオロジクス株式会社 品質保証統括部 品質保証統括課 畠山 大祐 様
	14:35-14:40	技術情報コーナーの案内（マクニカ様）、休憩	
5	14:40-15:25	製造委受託における問題点－実例から学び将来に繋ぐ－	日医工株式会社 生産物流本部 コーポレート MS&T 部 山内 崇 様
	15:25-15:30	技術情報コーナーの案内（ファンリード様）、休憩	
6	15:30-16:15	QP 制度から学ぶ品質保証のための人材育成	富山県立大学寄附講座 バイオ医薬品人材育成講座 教授 鳴瀬 諒子 様
	16:15-17:40	交流ラウンジ②及び技術情報デモ 2（マクニカ様、ファンリード様）	

オンデマンド配信講演（上記会場講演 1～6 の動画を含む）：2025 年 1 1 月 4 日～1 2 月 3 日

No.	時間	テーマ	講師
①	40	富山県における GQP 及び GMP に関する指導について	富山県 厚生部 薬事指導課 指導第一係 主任 梶 真一郎 様
②	40	薬機法改正について	厚生労働省 大臣官房 審議官(医薬担当) 佐藤 大作 様
③	40	後発医薬品の製造販売承認書と製造方法及び試験方法の実態の整合性に係る自主点検	日本製薬団体連合会 安定確保委員会 委員長 田前 雅也 様 副委員長 GE 自主点検 PJ リーダー 平澤 健司 様

講演要旨

会場講演

最近の薬事監視行政とGQP・GMPに係る話題について

厚生労働省医薬局 監視指導・麻薬対策課

課長補佐 岩瀬 怜 様

令和7年5月に公布された改正薬機法の施行に向けた状況をはじめ、GQP・GMPや薬事監視行政全般に関する最近の話題を紹介し、品質問題の再発防止に向けた取り組み、製造販売業者への期待についてお話しする。

PMDAの取組 -調査と対話-

独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 医薬品品質管理部 品質管理第一課

調査専門員 今田 理裕 様

本講演では、近年PMDAが行ったGMP調査の指摘事項の傾向や考察を紹介するとともに、調査業務及びリスクコミュニケーション活動の実績、並びに薬機法改正や国際潮流等を踏まえたこれからの医薬品品質管理部のビジョンについて紹介する。

関東甲信越ブロックの活動とGMPに関する最近の指摘事例について

長野県

健康福祉部 薬事管理課

担当係長 尾藤 孝弘 様

関東甲信越ブロックでは、GMP調査や調査員の研修に関する協力体制を構築し、様々な活動を実施している。本研究会では、当ブロックの活動状況や最近のGMP調査における指導事例等について紹介する。

A I 技術を活用した効率的かつ効果的な品質管理方法のアプローチ
～KMバイオリジクスにおける導入事例の紹介

KMバイオリジクス株式会社 品質保証統括部 品質保証統括課
畠山 大祐 様

製薬業界で不正製造による業務改善命令が後を絶たない。不正製造の原因は様々であるが、その原因の一つにハザードの放置が考えられる。このハザードが発生する原因を取り除くために最新テクノロジーを用いた解決策を紹介する。

製造委受託における問題点－事例から学び将来に繋ぐ－

日医工株式会社 生産物流本部 コーポレートMS & T部
山内 崇 様

医薬品の製造委受託は、転換期を迎えている。老朽化した製造所の代替や、安価な製造先を求める動き等が増え、より短納期、低予算での対応が求められている。後発品メーカーの視点から事例と問題点、課題解決手法について解説したい。

Q P制度から学ぶ品質保証のための人材育成

富山県立大学 寄附講座 バイオ医薬品人材育成講座
教授 鳴瀬 諒子 様

欧州の医薬品の市場出荷認証を担う Qualified Person (QP) は、大学院のQPコースの修了又は薬剤師などの資格要件が法的に定められている。GMP人材を確保するためのQP教育システムの実際を解説するとともに、国内のアカデミアのGMP人材育成の取組みも紹介する。

— 技術情報コーナー —

東大松尾研発スタートアップによる品質保証×AIの取り組み

株式会社EQUES

代表取締役 岸 尚希 様

EQUESの進める製薬品質保証とAI活用の最前線をご紹介します。QAIというサービスを通して、文書作成や齟齬点検、文書検索におけるAI活用の実例に触れ、品質保証業務の効率化と高度化にどのようにAIが貢献できるかをご説明いたします。

製造販売承認書点検業務における効率化・コンプライアンス強化をAIで実現

株式会社マクニカ ネットワークスカンパニーAIソリューション部第1課

鋤柄 均記 様

サービス紹介とデモ体験を実施させていただきます。

- 1) サービス紹介：製造販売承認書の点検業務における課題とその解決例
 - 2) デモ：AIを活用した「製造販売承認書チェッカーサービス」による照合デモ体験
-

”STiV”を活用したGMP監査対応と文書改訂業務の効率化

株式会社ファンリード STiV事業部

部長 小宮山 靖裕 様

具体的なユースケースをご紹介します、ブースでデモを実施します。

- GMP関連の社内（SOP・手順書など）や社外（ガイドライン・事例・通知など）各文書を横断的に検索
- 過去Q&Aを参照し想定の問いへの回答生成と根拠文書の抽出
- 関連通知や省令から対象文書の改訂箇所の洗い出しと改定案作成

オンデマンド配信講演

(オンデマンド配信講演には会場講演の動画も含まれます)

富山県におけるGQP及びGMPに関する指導について

富山県 厚生部 薬事指導課 指導第一係

主任 梶 真一郎 様

本講演では、最近の富山県におけるGQP調査及びGMP調査の指導事例、GQP省令及びGMP省令の留意していただきたい事項に関する話題等について紹介する。皆様の今後の業務の参考にさせていただきたい。

薬機法改正について

厚生労働省 大臣官房

審議官(医薬担当) 佐藤 大作 様

薬機法改正が令和7年5月14日国会で成立した。新医薬品のドラッグ・ラグやロス対策と同時に、企業の法令遵守体制の強化、直接的なGMP遵守規定の設置、GMP調査の監督の強化などが盛り込まれた。施行に向けてご理解とご協力をお願いしたい。

後発医薬品の製造販売承認書と製造方法及び試験方法の実態の整合性に係る自主点検

日本製薬団体連合会 安定確保委員会

委員長 田前 雅也 様

副委員長 GE自主点検PJリーダー 平澤 健司 様

日薬連安定確保委員会は医薬品安定供給に関する諸課題に対応することを目的に設立された。まず全体の取組を紹介し、その後、後発医薬品を対象とした品質面の供給不安解消を目的に実施された承認書との整合性自主点検について紹介する。

以上

本年度の取り組み

1. 質疑応答時間の設定

⇒ 会場講演の演題には質疑応答の時間を設けます。昨年よりも発表時間を管理して、質問ができるようにいたします。

2. 情報交流ラウンジ（自由参加）

⇒ お昼休憩と講演終了後、会場に来られた方々で自由に情報交換できる場を提供いたします。お昼休憩には午前中の発表者に、講演後には午後の発表者に参加していただく予定ですので、ぜひご交流ください。

3. 技術情報コーナー

⇒ 本年度もお昼休憩及び講演終了後に技術情報コーナーを設ける予定です。本年度は以下の3社に出展いただく予定です。

- 株式会社EQUE S Q A I サービス
<https://qai.eques.co.jp/>
- 株式会社マクニカ 製造販売承認書チェッカー
<https://www.macnica.co.jp/business/ai/manufacturers/forpharmcheck/>
- 株式会社ファンリード A I ナレッジマネジメントシステムS T i V
<https://www.stiv.jp/>

以上

第 44 回 医薬品 G Q P ・ G M P 研究会 参加要領

会場講演とオンデマンド配信講演があり、それぞれ申し込み方法が異なります。以下の案内をご確認の上、いずれかの方法でお申し込みください。

会場講演

1. 開催日程

2025 年 1 0 月 1 0 日 (金) 10 : 00 ~ 16 : 15 (開場 : 9 時 30 分)

(当日、昼休憩及び講演後に、情報交流ラウンジおよび技術情報コーナーを開催します)

2. 開催会場

一般財団法人 全電通労働会館 多目的ホール

東京都千代田区神田駿河台 3-6

<https://zhall.or.jp/>

◆最寄駅

J R 中央・総武線 御茶ノ水駅 (聖橋口出口 徒歩 5 分)

東京メトロ千代田線 新御茶ノ水駅 (B 3 出口 徒歩 5 分)

東京メトロ丸ノ内線 淡路町駅 (A 5 出口 徒歩 5 分)

都営地下鉄新宿線 小川町駅 (A 7 出口 徒歩 5 分)

3. 募集人数

先着 2 5 0 名

4. 参加費

1 名 5, 5 0 0 円 (税込)

5. 研究会プログラム

別紙参照

6. ご案内

- ・ 会場講演を申し込みの方は 追加申し込み、負担無し で、オンデマンド配信講演の視聴も可能です。
- ・ 会場では質疑応答、情報交流会および技術情報コーナーにご参加できます。
- ・ 当日の受付時に、受講票を提示してください (印刷又はスマホ等の画面)
- ・ 名刺を 1 枚ご準備いただき、会場内では受付でお渡しする名札ホルダーに入れて首にかけてください。
- ・ 再入場の際には受講票か名札ホルダーをお見せください。
- ・ 資料の冊子配布は致しません。別紙の「～お申し込みからご視聴まで～」をご確認ください。



- ・ 会場には参加者が使用できる電源及びW i - f i はございません。資料はあらかじめ入手の上、ご参加ください。
- ・ 会場内は飲食可能です。ただし、ゴミはお持ち帰りください。
- ・ 書籍販売コーナーがあります。

7. 参加申し込み（登録）について

- ・ 申し込み期限：**2025年9月30日（火）23：59まで**
- ・ 申し込みは Praise-net を利用いたしますが、Praise-net の会員でない方も申し込み可能です（**オンデマンド配信講演の申し込みとは異なります**ので、ご注意ください）。
- ・ お申し込みは下記の申し込みサイトの「講演会等受付システム」からお願い致します。
URL：<https://www.praise-net.jp/kouenkaitoha/index.htm>
- ・ お申し込みが完了すると受講票が発行されます（受付時に、当日持参又はスマホ等の画面提示）。
- ・ お申し込み（登録）者が規定人数を超えた場合は、キャンセル待ちとして登録されます。キャンセルされる方はキャンセル対応をお願いします（キャンセル待ちの方が繰り上がります）。キャンセルは申し込み期間（2025年9月30日（火）23：59まで）に行ってください。
- ・ 参加費の請求はインフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社（以下、インフォーマ社）の協力を得て実施します。講演当日の受付時に請求書をお渡ししますので、2025年12月5日（金）までにお振込みください。
- ・ ご登録いただいた個人情報は、日薬連ならびにインフォーマ社にて個人情報保護ポリシーに沿って管理します。記載いただいた個人情報は、研究会参加及び参加費支払いのための対応以外には使用しませんので予めご承知の上、お申し込みください。

8. 資料配布について

- ・ 資料のダウンロード開始は10月6日（月）午後を予定しております。ダウンロード方法につきましては開始日までにお送りするメールをご参照ください。
- ・ 当セミナーの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

9. 会場講演後のオンデマンド配信講演の視聴方法について

- ・ オンデマンド配信講演の視聴開始日は2025年11月4日（火）です。視聴方法は、別紙の「～お申し込みからご視聴まで～」をご確認ください。
- ・ 請求書のダウンロード項目がありますが、こちらは使用しないようお願いいたします。
- ・ 当セミナーの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。研修実施等への配慮として、複数人での同時視聴を認めますが、【お申し込み者専用ページ】のURL、登録番号及びログインパスワードの転送は控えていただくようお願いいたします。

オンデマンド配信講演

1. 配信期間

2025年11月4日（火）から2025年12月3日（水）23:59まで

（期間中、案内された方法によりオンデマンド*）でご視聴ください）

*）配信期間中は都合の良い時間に、見たい収録箇所を回数制限なしに、ご視聴いただけます。

2. 募集人数

定員はございません。

3. 参加費

1名 5,500円（税込）

4. 研究会プログラム

別紙参照

5. ご案内

- ・ オンデマンド配信講演は配信期間中であれば、お好きな時に何回でも視聴可能です。
- ・ オンデマンド配信講演は一方向での視聴になります（質問等は出来ません）。
- ・ 会場講演お申し込みの方は、申し込み不要で視聴できます。

6. 参加申し込み（登録）について

- ・ 申し込み期限：2025年11月25日（火）23:59まで
- ・ 申し込みの運営につきましては、インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社（以下、インフォーマ社）の協力を得て実施します。お申し込みは下記の申し込みサイトより、お願い致します。お申し込み方法は、別紙の「～お申し込みからご視聴まで～」をご確認ください。
URL：<https://imj-webinar.com/s/?smncode=K008>
- ・ 申し込み（登録）後のキャンセルはお受けできませんので、ご承知おきください（オンデマンド開催の申し込み期間は長いので、申し込みは11月に入ってからでも間に合います）。
- ・ ご登録いただいた個人情報は、日薬連ならびにインフォーマ社にて個人情報保護ポリシーに沿って管理します。記載いただいた個人情報は、研究会視聴及び参加費支払いのための対応以外には使用しませんので予めご承知の上、お申し込みください。

7. 請求書、資料配布及び視聴方法について

- ・ 請求書、資料配布及び視聴方法は、別紙の「～お申し込みからご視聴まで～」をご確認下さい。
- ・ 請求書はダウンロードしていただき、2025年12月5日（金）までにお振込みください。
- ・ 当セミナーの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。研修実施等への配慮として、複数人での同時視聴を認めますが、【お申し込み者専用ページ】のURL、登録番号及びログインパスワードの転送は控えていただくようお願いいたします。

お問い合わせ先

できるだけ電子メールでお願いします。

1) 医薬品GQP・GMP研究会の内容（プログラム等）、会場講演のお申し込み（登録）方法／確認について

日本製薬団体連合会 事務局（担当：岩鍛冶、川崎）

03-3527-3154（代表）（平日 9～17 時）

hinshitsu@fpmaj.gr.jp

2) オンデマンド配信講演のお申し込み（登録）方法／確認、請求書、資料配布及び視聴方法等について
インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社（担当：上原）

webinar-noll@informajapan.com

以上



日薬連



日本製薬団体連合会 主催
第44回 医薬品GQP・GMP研究会

【オンライン講演】

～お申し込みからご視聴・資料ダウンロードまで～

2025年9月5日





目次

お申し込み方法・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

アーカイブ視聴と資料ダウンロードの方法・・・ 6

※講演動画の再生画面では、Zoomを導入しております。

参加費のお支払いについて・・・・・・・・・・ 8

お問い合わせ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9



1. お申し込み方法

- 1 お申し込みページの下記URLへアクセスをして、画面下の「同意する」をクリックし、次へ進みます。

●お申し込みページ

<https://imj-webinar.com/s/?smnocode=K008>

<ウェブページ>

日本製薬団体連合会 主催
第44回 医薬品 GQP・GMP 研究会

配信日:

日薬連 CPHI

聴講申込

※「Internet Explorer」では、正しく聴講申込ができません。「Google Chrome」「Microsoft Edge」「Firefox」「Safari」などのブラウザをご使用ください。
※聴講申込完了後、ご登録のメールアドレスへ、セミナー・プレゼン視聴サイトのURLとログインに必要な登録番号をお送りします。

<ウェブシステムからの送信メールについて>

- ・ご登録完了後、下記ドメインより登録完了メールを送信いたします。メールを受信できるように、事前に受信設定をご確認ください。
- ※ドメイン受信設定については、弊社Emailシステム管理者へご相談ください。

ドメイン：@imj-webinar.com

<動画のご視聴、資料のダウンロードについて>

動画の視聴や資料ダウンロードには視聴専用ページのログインが必要です。ログイン情報については、ウェブシステムからの送信メール内に記載させていただいておりますログインURL、登録番号をご確認ください。

※ご登録時に設定いただいたパスワードは紛失されないようご注意ください。

<資料の取り扱いについて>

- ・当セミナーの内容、テキスト、画像等の無断転載・無断使用を固く禁じます。

以下について、同意いただきまして、聴講申込ページへお進みください。

※個人情報取り扱いについて

- (1) インフォマ社社。本サービスの利用によって取得する個人情報については、当社「プライバシーポリシー」(<https://www.informa.com/privacy-policy/privacy-policy-japanese/>) に従い適切に取り扱うものとします。
- (2) 聴講申込をいただいた方には、インフォマ社からInformaグループが主催する各種イベントのご案内などをEメール、ご郵送等でお送りさせていただく場合がございます。
- (3) 聴講申込いただいた個人情報を、聴講申込いただいたセミナー・プレゼンの講演企業へ提供させていただきます。提供後の情報については、提供先企業の個人情報保護方針またはプライバシーポリシーに沿って管理され、提供先企業から提供先企業のサービスに関するご案内などをEメール、ご郵送等でお送りされる場合がございます。また、提供後の情報については、個人情報開示、訂正、削除等の要請はご登録者自身で直接当該提供先企業に行ってくださいとさせていただきます。
- (4) 本サービスではご利用の端末から送信されるクッキー（Cookie）を利用して、このサービスの重要な機能を有効にし、安全で適切な利用を可能にしています。また、サービスの品質向上を目的に、ご利用の端末を識別するための識別子、IPアドレス、閲覧したページの情報、ご利用履歴の情報を取得しています。
- (5) 有事の際に政府機関及び警察などの要請により個人情報を開示する場合があります。

<有料セミナー受講料のお支払いについて>

有料セミナーの聴講申し込みされた場合、送信されますメールに聴講受講者のダウンロードリンクが記載されており、該当メールを受信されましたら同メールに記載のURLへアクセスしていただき、聴講受講書をダウンロードの上、聴講受講料のお支払い手続きを行っていただきますようお願いいたします。

同意する



1. お申し込み方法

- 2 アンケート項目が表示されますので、必要事項をご入力いただき、画面下の「確認画面へ進む」をクリックします。

<アンケート項目ページ>

以下の項目をご入力いただき、確認画面へ進むボタンをクリックして下さい。

氏名 (必須)	姓 <input type="text"/> 入力例：山田	名 <input type="text"/> 入力例：太郎
Email (必須)	<input type="text"/> 入力例：info @ <input type="text"/> 入力例：informa.com	
Email (確認用) (必須)	<input type="text"/> 入力例：info @ <input type="text"/> 入力例：informa.com	
会社名・団体名 (必須)	<input type="text"/> 入力例：インフォマーケッツジャパン株式会社	
所属・部署 (必須)	<input type="text"/> 入力例：営業部営業課 所属・部署がない場合は「なし」と入力してください。	
役職 (必須)	<input type="text"/> 入力例：部長 役職がない場合は「なし」と入力してください。	
郵便番号 (必須)	<input type="text"/> 入力例：101-0044 (半角数字)	
郵便府県 (必須)	<input type="text"/> 入力例：東京都	
住所1 (必須)	<input type="text"/> 入力例：千代田区豊洲1-3-3	
住所2 (ビル名など)	<input type="text"/> 入力例：神田ビル	
電話番号 (必須)	<input type="text"/> 入力例：03-5296-1017 (半角数字)	
ログインパスワード (必須)	<input type="password"/> <input type="password"/> 確認する間に必要となります。 ※8文字以上 (半角英数字)	
インフォマーケッツジャパン (株) が主催する医薬業界に関する展示会やセミナー情報などをご案内させていただきます。 (任意)	<input type="checkbox"/> 了承します。 <input type="checkbox"/> ご案内は不要です。	

確認画面へ進む ▶

- 3 ご入力いただいた情報が表示されますので、誤りがないかご確認いただき、画面下「登録を実行する」をクリックします。
※ご登録内容を変更される場合は「戻る」をクリックしていただき、ご修正をお願いいたします。

<確認ページ>

日本製薬団体連合会 主催
第 44 回 医薬品 GQP・GMP 研究会
配信日：

日薬連 CPHI

入力内容確認：
• 下記、入力内容をご確認ください。

氏名	
Email	
会社名・団体名	
所属・部署	
役職	
郵便番号	
郵便府県	
住所1	
住所2 (ビル名など)	
電話番号	
ログインパスワード	
インフォマーケッツジャパン (株) が主催する医薬業界に関する展示会やセミナー情報などもご案内させていただきます。	

戻る **登録を実行する ▶**



1. お申し込み方法

4 これですべて登録完了です。

右記のウェブページが表示されていること、また登録完了メールが受信できていることをご確認ください。

ウェブページが表示されない、または送信メールを受信できていない場合は、インフォーママーケットツジャパン（株）担当者までお問い合わせください。

<ウェブページ>



<送信メール>





2. アーカイブ視聴と資料ダウンロードの方法

① 登録完了メール本文に記載の視聴期間中にお申込者専用ページへアクセスしていただき、ログインしてください。

※登録番号を紛失された方は、インフォママーケッツ ジャパン (株) 担当者までお問い合わせください。

※パスワードをお忘れの方は、ログイン画面からパスワードの再設定が可能です。

<送信メール>



<お申込者専用視聴ページ ログイン画面>





2. アーカイブ視聴と資料ダウンロードの方法

- ② お申込者専用ページへログイン後、講演動画のご視聴、資料をダウンロードすることができます。

「視聴する」ボタンをクリックしていただきますと、再生画面が表示されます。
「DL (数字)」ボタンをクリックしていただきますと、資料のPDFファイルのダウンロードが開始されます。

〈お申込者専用視聴ページ〉

「第 回 医薬品GQP・GMP研究会」
Webセミナー お申し込み者専用ページ

動画視聴
年11月01日より動画視聴プログラムを配信いたします。

配布資料ダウンロード
年11月01日より配布資料プログラムを配信いたします。

申込者情報

登録番号	
姓	
名	
Email	
ドメイン	
会社名・団体名	
所属・部署	
役職	
郵便番号	
都道府県	
住所1	
住所2 (ビル名など)	
電話番号	
ログインパスワード	

インフォーマーマーケット
ジャパン (株) が主催する製薬業界に関する展示
会やセミナー情報などを
ご案内させていただきます。

請求書のダウンロード

請求書 までにお支払いください。

※講演動画の再生画面では、Zoomを導入しております



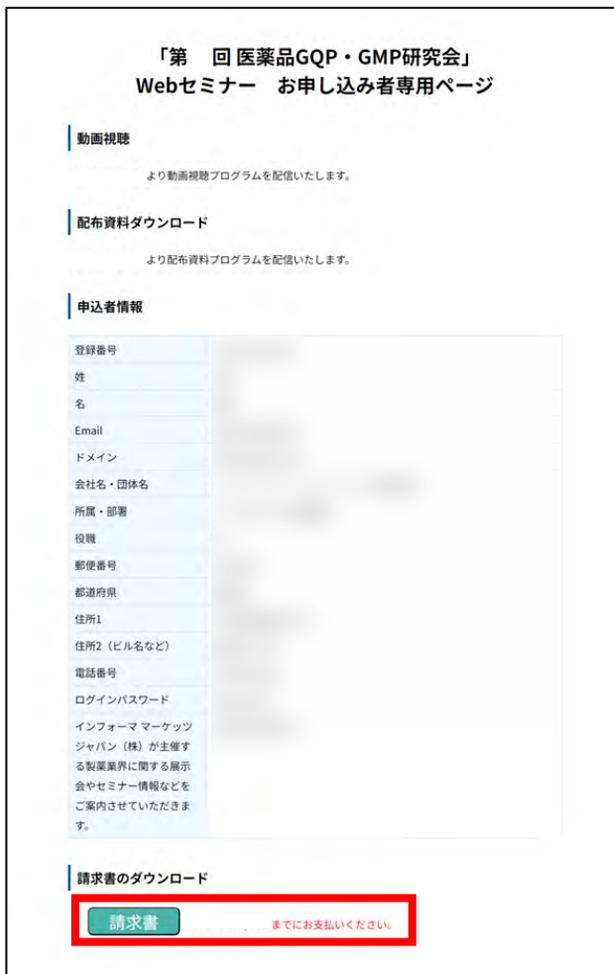
3. 参加費のお支払いについて

● 登録が完了すると参加費の御請求書が発行されます。
 御請求書は「聴講申込完了メール」に記載のURL、また「お申込者専用視聴ページ」よりダウンロードが可能ですので、指定の口座までお支払い手続きを行っていただきますようお願いいたします。

<送信メール>



<お申込者専用視聴ページ>





4. お問い合わせ

- お申込者専用視聴ページ、御請求書のお支払いに関しましては、下記担当者までお問い合わせください。

お申込者専用視聴ページ、御請求書のお支払いに関する
お問い合わせ

インフォーマ マーケッツ ジャパン株式会社
担当：上原
webinar-no11@informajapan.com